

2012 年 11 月 14 日  
東京海上日動あんしん生命保険株式会社

## あんしん生命 CSR 活動についてのご報告

東京海上日動あんしん生命保険株式会社（取締役社長 北沢 利文）は、CSR（企業の社会的責任）は「経営理念の実践」そのものであるととらえ、社会的責任を自覚し永続的な企業価値の向上を目指しています。その一環として、今年度から社員全員が当たり前にボランティア活動に参加することを目指して、様々なボランティア活動に取り組んでいますので、ご報告いたします。

東京海上グループでは、10 月、11 月を「CSR Month（強化月）」として、国内外のグループ会社が一体となって、地域・社会への貢献活動に取り組んでいます。当社におきましても、10 月を CSR 強化月間と定め、地域・社会への貢献活動にこれまで以上に積極的に取り組み、この活動を通じてみなさまのお役に立てるように活動しています。ここに代表的な活動についてご報告いたします。

### 1. タオル帽子製作活動

「タオル帽子」の製作は、盛岡市の市民団体「岩手ホスピスの会」が、「がん患者さんやそのご家族を支援したい」、「闘病中の患者さんを勇気付けたい」という想いで、2008 年から製作活動に取り組み、全国のがん診療連携拠点病院等に寄贈されています。

当社はこの活動の趣旨に賛同し、2007 年 9 月から取り組んでいる「お客様をがんからお守りする運動」の一環として、「タオル帽子」製作に協力しこれまでに 4,000 個以上を寄贈しております。

今年度はいっそうの品質向上と多くの社員の参加を目指して作り方マニュアルビデオを作り、全国で製作会を実施するなどして、次の取り組みを行っています。

#### （1）新入社員によるタオル帽子製作会の実施

4 月に新入社員全員がボランティア活動としてタオル帽子製作会を実施しました。

#### （2）タオル帽子の寄贈

8 月中旬からは 10 月までをクリスマスプレゼント用のタオル帽子製作期間として、当社を含む東京海上グループ関係者総勢 1,071 名で一針一針想いを込めて縫い上げたタオル帽子 1,173 個を 2012 年 11 月 10 日（土）に「岩手ホスピスの会」に寄贈いたしました。

(3) 東日本大震災被災地でのタオル帽子製作会を支援

「岩手ホスピスの会」が行っている東日本大震災被災地でのタオル帽子製作会に、社員による運営支援を行っており、これまでに2回（7月、10月）実施しました。

## 2. ピンクリボン運動の支援

当社はNPO法人J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）を通じて、2005年よりピンクリボン運動（乳がんの発見の大切さをお伝えする運動）を支援しています。今年度も全国100カ所以上で街頭キャンペーンを実施し、乳がんの検査の重要性をお伝えするリーフレット150,000部をお配りしています。また併せてジャパン・マンモグラフィーサンデー（J.M.S）※に関する啓発を行いました。

※NPO法人J.POSHが全国の医療機関と協力し10月第3日曜日に全国の賛同医療機関でマンモグラフィー検診が受けられる仕組みづくり。

## 3. その他当社社員が参加しているボランティア活動

全国の各地域で、当社社員が自主的に様々なボランティア活動に参加しています。

- ・神奈川県弘済学園チャリティーバザー運営協力
- ・あしながPウォーク10への参加（全国各地）
- ・小学生向け「みどりの授業」・「ぼうさい授業」への参加（東京都）
- ・全国盲ろう者大会への運営協力（愛媛県）
- ・地域の清掃活動（全国各地）
- ・リレー・フォー・ライフへの参加（全国各地）

今後も、地域・社会の皆様のお役に立てるよう、様々な活動に取り組んでまいります。

以 上



＜銀座本社ビルでの「タオル帽子製作会」の様子＞  
（左：当社取締役社長 北沢）



＜「岩手ホスピスの会」へ寄贈するタオル帽子＞